

各位

主催 (社) 組込みシステム技術協会中部支部、
共催 名古屋商工会議所 中部エレクトロニクス振興会 (財) 名古屋市工業技術振興協会
後援 中部経済産業局 (社) 愛知県情報サービス産業協会 組込みシステム開発技術研究会



組込みシステム技術セミナーのご案内

今般、「フロンティア21エレクトロニクスショー2007」の開催に併せ、エンベッテッド テクノロジー(ET)にフォーカスを絞りセミナーを開催いたします。最近、組込みシステムが大規模化・高品質化して、モデル駆動設計(MDD)・UML 手法や、システムの品質評価(テスト)技法が注目を集めております。適用事例と有効性を具体的にお話いただく講演会を計画いたしました。

ご多忙中と存じますが、是非とも多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

＜ 開催概要 ＞

◇ 日 時 平成19年11月29日(木) 13:00～16:20

◇ 場 所 名古屋市中小企業振興会館(吹上) 4F第7会議室

名古屋市千種区吹上2-6-3 TEL (052) 735-2111 ※地下鉄桜通線「吹上」下車⑤出口

◇ プログラム

主催者挨拶 (社)組込みシステム技術協会中部支部 支部長

<13:00 株式会社 東海ソフト 取締役会長 水谷 多嘉士

～13:05>

第1部 【題目】 「組込みシステム開発におけるモデル駆動開発 (MDD)・UML の有効性」

<13:05 【概要】 組込み機器開発にMDDやUMLを使うと開発手順や成果がどのように変化するのかについて

～14:35> 述べ、MDDのメリットを享受するために開発者が意識すべき点を明らかにする。また、MDDやUMLの導入効果がある領域と効果が少ない領域について触れ、不適切な導入を防止するヒントを提供する。

【講師】 株式会社 アフレル 久保秋 真 氏

第2部 【題目】 「設計の真の見える化がもたらす組込みシステムのテスト改善」

<14:40 【概要】 組込みソフトウェアの規模増大と複雑化は、製造業において、ソフトウェア開発要員の増員と

～16:20> 部門の独立をもたらし、これが部門間の技術的な分断などの新たな課題を発生させている。これを「設計情報の見える化」により解決し、製品の要求を捉えたテストへとつなげる愚直だが実践的な方法論を紹介する。

【講師】 三栄ハイテックス株式会社 技術本部 ソフト開発部 主管技師 森 孝夫 氏

◇ 参加費 : 無料 但し、講演資料を1部 1000円で当日配布させていただきます

◇ 参加申込み: 申込書にご記入の上11月12日(月)までにメール (info@jasa-tyubu.net)または

FAX(052-661-0158)で申込みください。定員140名に成り次第締め切らせて頂きます。

◇ お問合せ (社) 組込みシステム技術協会中部支部 事務局 加藤

URL:<http://www.jasa-tyubu.net/main/event.php> e-mail:info@jasa-tyubu.net TEL 052-652-6005

e-mail : info@jasa-tyubu.net FAX : 052-661-0158

(社) 組込みシステム技術協会中部支部 組込みシステム技術セミナー参加申込書 (11/29 開催)

会 社 名	TEL :		
住 所			
所属・役職名	氏名		
E-mail アドレス			
所属・役職名	氏名		
E-mail アドレス			

情報管理 : この個人情報は組込みシステム技術セミナー以外には使用致しません。